



平成 19 年 3 月 5 日

各位

会社名 株式会社ディー・ディー・エス
代表者 代表取締役社長 三吉野 健滋
(東証マザーズ・コード番号 3782)
問合せ先 取締役管理本部長 藤浪育夫
電話番号 052-533-1110
(URL <http://www.dds.co.jp>)

株式会社ブライセンとの業務・資本提携に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 2 月 27 日開催の取締役会で、株式会社ブライセンの実施する第三者割当増資を引受けることを決議し、平成 19 年 3 月 5 日に 20 百万円を払込み、同社株式の 250 株を取得し、資本提携を行うことにいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。
なお、第三者割当実施後の出資比率は 1.65%となります。

記

1. 業務・資本提携の理由

当社が今回、ブライセン社の株式を取得する理由は以下のとおりです。

- (1)ブライセン社の製品である組込み向けデータベース「Linter (リンター)」と指紋認証をはじめとした当社保有の要素技術の組合せによる新製品の開発販売を行う
- (2)携帯電話やデジタル家電などユビキタス市場における組込み系システム開発技術を融合させることで相互の技術開発力を補完すること

2. 第三者割当の内容

- | | |
|----------------|---------------------|
| (1) 第三者割当株式数 | 1,192 株 |
| (2) 1 株当たり払込価額 | 80,000 円 |
| (3) 当社の払込金額 | 20,000,000 円 |
| (4) 当社の取得株式数 | 250 株 (1.65%) |
| (5) 払込期日 | 平成 19 年 3 月 5 日 (月) |

3. 株式会社ブライセンの概要

<会社概要>

- | | |
|--------------|--|
| (1) 商号 | 株式会社ブライセン |
| (2) 代表者 | 代表取締役社長 藤木優 |
| (3) 所在地 | 東京都品川区東五反田 1-6-3 |
| (4) 設立年月 | 1986年4月1日 |
| (5) 主な事業内容 | 携帯電話やデジタル家電に組み込まれるデータベース「Linter (リンター)」の開発販売およびソフトウェアの受託開発 |
| (6) 決算期 | 3月31日 |
| (7) 従業員数 | 88名(2007年1月現在) |
| (8) 主な事業所 | 所在地に同じ |
| (9) 売上高 | 2006年3月期実績 19.2億円 |
| (9) 資本の額 | 150,487,500円(第三者割当増資前) |
| (10) 発行済株式総数 | 13,940株(第三者割当増資前) |
| (11) 当社との関係 | 従来よりLinterの購入等の取引があります |

<ブライセン社の実績、特色>

株式会社ブライセン (<http://www.brycen.co.jp/>) は、1986年の設立以来、データベース技術を核とした組込みシステム開発およびオープンシステム開発で実績のあるソフトウェアベンダです。社員の6割以上がオラクルの認定エンジニアであるという確かな技術力を保有しています。組込みシステム向けデータベースである「Linter (リンター)」をはじめとして、モバイル機器やデジタル家電などユビキタスコンピューティングに関連するソフトウェア製品の開発と展開を積極的に推進しています。

組込みシステム向けデータベース「Linter (リンター)」について

オープンシステムで使用されるフルスペックのデータ管理を、組込みシステムで実現可能な、高機能性、高速性を特長とする組込みシステム向けRDBMSです。メモリーの使用管理や再利用、ビットベースでの検索アーキテクチャー、プリエンブション(先取り機能)により、リアルタイムOSに適しています。「Linter」には、エンタープライズ版も用意されており、現在幅広く使用されている主要なエンタープライズ向けのRDBMSと同等の豊富な開発環境を提供しています。

「Linter」は、デバイス機器の小型化、高性能・高機能化を容易に実現する画期的なDBとして、携帯電話に代表されるモバイル機器、デジタル家電、カーナビゲーション等での採用が急速に進んでいます。

「Linter」紹介サイト <http://www.linter.jp/>

4. 今後の見通し

今回の業務・資本提携が当社の売上、利益に与える影響は、現時点では軽微であると考えていますが、上記株式取得理由に挙げましたように、事業拡大に向け一層注力してまいりますので、状況に変化がありましたら、随時発表してまいります。

以上